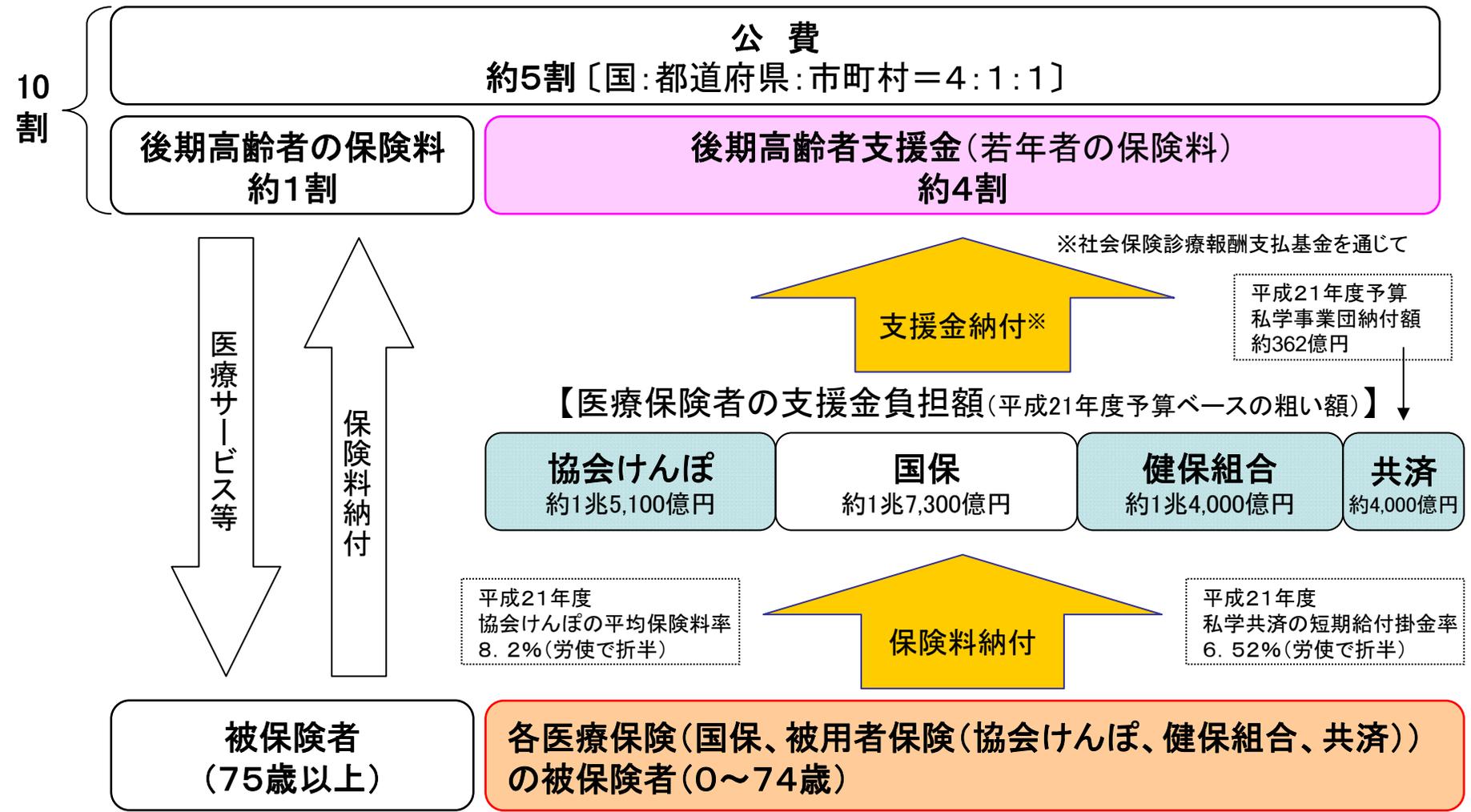


後期高齢者支援金の仕組み（平成21年度まで）

- 財源構成は、公費（約5割）、現役世代からの支援（約4割）、後期高齢者の保険料（約1割）
- 現役世代からの支援は、国保・被用者保険の加入者数に応じて支援



後期高齢者支援金の仕組み（平成22～24年度）

平成22年度から平成24年度までの間について、後期高齢者支援金総額の1/3を総報酬割に変更（残り2/3は加入者割のまま）
 ただし、平成22年度は7月以降の実施のため2/9を総報酬割とする。

